

# 平成25年度 事業報告

1. 平成25年度の当財団の基本財産運用収入は、0.9%の運用益となりました。

## 2. 啓発事業

### (1) 一般部門

①当財団のメイン事業である「とやま環境賞」の第18回表彰式を、平成26年3月8日（土）午前10時より富山テレビ本社ホールで開催し、下記の2個人・6団体を表彰しました。

#### 「優秀活動賞」

##### ○安田 郁子

永年にわたり水環境保全の啓蒙活動に取り組み、子供たちの水辺の環境学習の実践に大いに貢献している。

##### ○石崎 千鶴子

親子での野外活動や環境活動に取り組み、幅広い分野で森林の環境保全学習に大いに貢献している。

##### ○入善町飯野公民館

永年にわたり黒部川などで動植物の観察や水環境の保全活動に取り組み、子供達の環境学習の指導、育成に大きく貢献している。

##### ○七村郷Vセブン委員会

永年にわたり、不動滝周辺の環境整備や清掃ボランティア活動に取り組み、その恵みを活かした地域の特産づくり等に大いに貢献している。

##### ○高岡市下麻生伸町4区自治会

清水川の清掃や観察会を通じて絶滅危惧種「トミヨ」の生育環境の整備に取り組み、水環境の保全に大いに貢献している。

#### 「ジュニア活動賞」

##### ○富山市立大広田小学校 広運児童会

永年にわたり大村海岸の清掃活動を実施するなど、水環境の保全に大きく貢献している。

##### ○射水市立小杉小学校 杉っ子川の森づくりクラブ

絶滅危惧種を含む水草の栽培や淡水魚の飼育観察を通じて「川の森づくり学習」に取り組み、環境学習の実践に大きく貢献している。

##### ○富山県立富山北部高等学校 ボランティア推進委員会

永年にわたり地域の清掃活動に取り組み、環境美化の実践に大きく貢献している。

この表彰式の様子は富山テレビ放送で放送されました。また、それぞれの活動の様子も受賞者紹介の企画ニュースとして、夕方の「BBTスーパーニュース」で一週間にわたり放送されました。

②次世代を担う子供達の河川への知識・理解を深めることを目的に、常願寺川をまなぶ番組「かわはかせからまなぼう」を10分番組として制作し、3月8日(土)富山テレビ放送で放送しました。また、同番組を河川環境学習教材DVDとして県内の保育所、幼稚園、小学校及び関係機関に贈呈しました。

この作品は、公益財団法人河川財団の河川整備基金の助成を受けています。

③当財団と富山テレビ放送で「とやま水を旅する」を5分番組として毎週2回、年間を通じて制作・放送し、自然環境の保全を提唱しました。

④当財団と国土交通省立山砂防事務所の主催による第17回「SABO体験楽校」を8月6日(火)～8月8日(木)の2泊3日で実施しました。県下の高校生8名が参加し、立山カルデラでの砂防工事の体験学習をしました。

## (2) 情報部門

水や環境情報、団体などが行っている環境活動を富山テレビ放送の協力を得てニュースなどで随時紹介しました。

## 3. 普及事業

### (1) 普及広報活動

①国土交通省 富山河川国道事務所、黒部河川事務所、立山砂防事務所、利賀ダム工事事務所と共催で「川の絵画コンクール」を開催し、11月7日(木)に富山河川国道事務所表彰式を行いました。県内の小学校183校から4,835点の応募があり、故郷の川への思いとエピソードが伝えられました。

また優秀作品を取り込んだ「川の絵画カレンダー」を参加者及び県内の小学校に配布しました。

②「親子で学ぶ!夏休み自然体験学習」をトヨタ白川郷自然学校の協力を得て8月24日(土)、25日(日)の2日間、16組32名の親子が「水と森のつながり」をテーマに自然体験学習をしました。この様子は8月30日(金)の「Youドキッ!たいむ」で紹介されました。

③富山県ひとづくり財団、富山テレビ放送との共同主催で「水みらいプロジェクト2013 チャレンジ!学校水族館」を実施しました。

地域で水環境について積極的に学習している子供達の活動を助成し、その研究活動を紹介する番組を富山テレビ放送で3月29日(土)に60分番組として放送しました。また同番組を収録したDVDを収めた記録集を県内の小学校に及び関係機関に配布しました。

④「里山の植物観察会～親子で学ぶ身近な薬草～」を6月9日(日)福光町医王山で実施。9組18名の親子が参加し、自生している植物の中から40種類を超える薬草を観察しました。

### (2) 催事・研究助成

①射水市絵本文化振興財団に環境教育に役立つ絵本の購入費を助成しました。

②日本黒部学会に賛助金を助成しました。

③とやま環境財団「川のいきものと水辺のすこやかさをしらべよう!」事業に助成しました。